

加古川専売所通信 2019年 毎月15日前後に発行 7月号

神戸新聞NEXT 先月のニュースをピックアップ 神戸新聞の紙面に掲載されたニュースの中で、専売所スタッフが、神戸新聞ならではの地域に密着したニュースを毎月選んでご紹介いたします。詳しく内容を知りたいと思うニュースは、是非その日の神戸新聞の紙面をお読みください！

12月5日 住民と学生ら交流

大学生や教員が、認知症に関心がある人や地域住民を招いて交流する「キャンパスカフェなごみ」が4日、加古川市平岡町新在家の兵庫大学で開かれ、参加者13人と大学側約10人が焼き芋やコーヒーを味わいながら会話を楽しんだ。【中略】参加した高齢者らと学生は、生豆から焙煎したコーヒーを手にテーブルを囲み、スマホの使い方や健康に関する話題など、おしゃべりを楽しんだ。社会福祉学科1年の前田夢華さん(19)は「カフェで知り合ったおばあちゃんの家遊びにいくなど、人間関係を築くことができている。ここではほっとできる時間を過ごしてほしい」と話す近所の友人と誘い合わせて訪れた近くの丸野カミさん(81)は「できるだけ周りの人も誘うようにしている。先生も学生さんもいい人ばかりで、楽しい時間を過ごせています」と喜んでいました。



Atomo 記事を読んで感心したことや感想をしよう！

12月6日 NEXTE 新聞 播磨灘のノリ うま味凝縮

播磨灘の養殖場でノリの収穫が5日、始まった。東播磨漁協の漁師たちは高砂市沖などに船を出し、ノリの一番摘みに臨んだ。加古川河口沿岸は、東播磨地域のため池などがもたらす豊富な栄養素が流れ込み、ノリの生育に適しているとされる。同漁協の養殖業者「大濱」(加古川市尾上町池田)は今年11月、沖合約1.5*の養殖場に養殖網(幅約1.6m、長さ約20m)を設置。海風に網のノリをさらす「干出」を繰り返してきた。「もぐり船」と呼ばれる専用船が沖合で作業。船で網を持ち上げて船上の回転刃でノリを切り落とし、縦21*、横19*の製品約3万6千枚分を収穫した。【中略】業者の大濱圭右さん(32)は「収穫を町に待った。軟らかくて味のいいノリができそう」と笑顔だった。



スタッフのつぶやき あけましておめでとうございます！
本年も神戸新聞加古川専売所まよろしく願いいたしますm(_ _)m

12月7日 量産化、通年出荷目指す

香りが良く、炊き込みご飯や土瓶蒸しなどで楽しめる秋の味覚、マツタケ。そんな高級食材と風味がよく似た「バカマツタケ」の完全人工栽培に、肥料メーカーの多木化学(加古川市)が世界で初めて成功した。



12月13日 3年生がしめ縄作り

加古川市志方町職工所、志方東小学校の3年生6人が12日、地域のお年寄りからしめ縄の作り方を教わった。稲わらを編む作業に苦戦しながらも、立派な飾りを作り上げた。



12月24日 師走の播磨路5428人が駆けける

播磨路を駆けける「第30回記念加古川マラソン大会」が23日、加古川市加古川町友沢の市防災センターを発着点に、県立加古川河川敷マラソンコースで開かれた。



今月の一枚

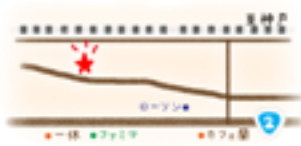


今月は専売所より歩いて5分ほどの、慈雨さんへやって来ました。2号線から一本中へ入った静かな道を、てくてく歩いていくと、小さな旗がはためくお店が見えてきます。素敵なものにかこまれた、落ち着く雰囲気のお店はコーヒーの良い香りでいっぱい。モーニングセットのあんこトーストや、シフォンケーキなどを頂きました。(^^) あんこトーストにはお好みで七味がかかっています。しみじみと美味しかったです。



慈雨

加古川市米田町平津193
☎079-451-7986
定休日：水曜
営業時間：7:00～18:00[モーニング]～12:00



かこがわ暮らしの情報掲示板

毎月のお支払いを

簡単 便利 オトクな 口座自動振替にしませんか？

毎月のお支払いが自動でラクラク♪
さらにカード払いならポイントが貯まってお得！詳しくは下記販売店まで

株式会社 加古川専売所 加古川市米田町平津46-18 mail:kakogawa.senbaisho@gmail.com

TEL079-432-6888 FAX079-432-7991

HPはこちらから☆

